

"Three distances" 2019 Parformative Instaration

作品内使用テキストライン

ライン1 より抜粋

この作品は「風景の Perfomance」提出しています。

「風景」という言葉は私の言葉で

「performance」というものは英語です。

「風景」の話からしていきますね。

「風景」は、英語の訳では「Land scape」ですが

文字の意味としては「Wind scape」：風の景観となります。

西暦 1049 年に中国では山水画の中で“三遠”という空間構成法ができました。

一つの絵の中に三つの違う視点・距離・時間が入っています。

例えば私は黒い髪を持ち黄色い肌をもっています。

年齢は25歳です。夢はありません。

私が風景を見るとき、私の視線は“風”を見ます。

私は“風”を見るとき、そこには「関係」も「敵体」もありません。

それは私という「主体」がないからです。

もちろん「客体」もありません。

これは禅の概念ですが、これは務めると獣になってしまうため、

私たちはその境に常に立っています。

さて「Performance」ですが、

これは Art: 人工のものです。

かつては祈りのための Stage であったかもしれませんが、

今ここに祈りはありません。

けれどここには人体がありますね。

私にとってそれは願いです。

あの彼の体はこの10分間、風の中にいて、今立ち上がりました。

ですが彼と、

あそこで今から始める彼の音楽との時間は全く関係していません。

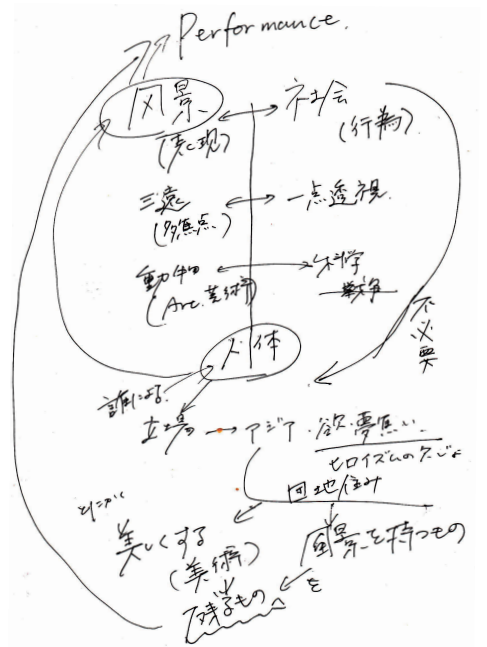
Performance の中ではきっと私たちは

理解しながらここにすることはとても重要なことです。

彼はその後私を移動させにこちらにきますが、

私と彼の時間軸は交わりません。

けれど私と彼の間には常に風景があります。



ライン2

時間の話をしていませんでしたね！

あなたの観る人物は急いである場所から立ち去り、

通りに降りて行ってこう言います。

「私の愛する妻が私に助けを求めている！

もしも私がいなかったら、彼女は死んでしまうだろう。」

彼は階段を降り、そして一人の友人と会う。

あるいは轢死した犬に出くわす。

そして彼は忘れる。

彼は妻が自分のことを待っていて、

今にも死にそうな状態であることを忘れる。彼は忘れる。

彼は話を始め、別の友人とすれ違い、友人の家でお茶をする。

そして突然再び彼は言う。

「妻が私を待っている！行かなくてはならない。」

これは白痴でしょうか？

もう一方の言葉から見て見る。

彼女は流れることなく永遠に静止しています。

直感的に彼女は忘れ、話し始め、

反省しながら別の友人とすれ違い、

友人の家でゆっくりとお茶を飲む。

そのお茶は身体をめぐり、彼女は足を自覚する。

彼女は階段を登り、そして一人の友人と会う。

あるいは轢死した犬に出くわす。

犬を見て彼女は自分の手を意識する。

通りにいた彼女はもともいたある場所に立ち戻りこう言います

「私の愛する夫がもうすぐ生まれてしまうだろう！」